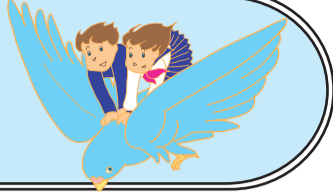


君とつばさ



平成25年1月1日
 発行・公益財団法人 交通遺児育英会
 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-1
 (電話) 03(3556)0771
 (HP) http://www.kotsuiji.com

©交通遺児育英会

事業計画を円滑に遂行

24年度上期事業報告



公益財団法人交通遺児育英会は昨年11月28日、第5回通常理事会を開き、24年度上期事業報告と正味財産増減決算報告(年度予想ベース)を行った。上期は、各事業とも計画に沿って円滑に実施した。

■事業報告
 ▼奨学生の採用
 上期に新たに採用した奨学生は、高校、大学、専修学校生とも減ったため、前年同期比63人減の432人だった。継続採用者は、17人減の1068人で、この結果、採用者総数は、80人減の1500人となった。奨学金の総額は、同1300万円減の4億1000万円だった。入学一時金を利用したのは、前年より36人減って216人。貸与額は2100万円減の1億3200万円だった。奨学金と一時金を合わせた貸与総額は、同3400万円減の5億4200万円

だった。▼奨学金の返還
 奨学金と一時金を合わせた回収額は、4億4100万円円で返還率は84.5%。5年を超えて滞納している長期滞納者対策として、2年で全国を一巡させる現地訪問を、上期は11県で実施、114件を解消させた。また、滞納者全員に行った督促通知などによって長期滞納26件を解消させ、さらに強い文言による督促状によっても35件を解消させた。この結果、長期滞納件数が175件(9.4%)減った。このほか、6か月以上5年以下の滞納者に対する電話督促を強化、126件が解消した。

▼奨学生に対する指導
 奨学生の成績向上を促す一方、日程短縮、全国一括実施に変更した「高校奨学生と保護者のつどい」を、8月4～5日に行い、36家族75人が参加した。6都市での開催を予定した高奨生家族に対する「相談会」は、上期は広島市で実施、新潟市は電話相談に切り替え、長野県松本市は参加者がなく中止した。高奨生対象の「海外語学研修」は、応募総数57人と過去最高となったが、7～8月にイギリスに28人、カナダに2人、オーストラリアに1人を派遣した。

▼学生寮の維持管理
 心算東京では、塾生の自主性に配慮しつつ、学業と日常生活への取り組みについて指導した。文章講座3回、読書感想文3回を実施。スピーチ講座は休講した。関西寮では、全員への面談のほか、読書感想文3回を行った。

▼募金活動
 上期の寄付金は8200万円だった。過去に寄付実績のあった企業・団体への復活を要請し、改良型募金箱の配布も行った。

▼第3次長期事業計画の推進状況
 東京寮の著しく低い入居率について、プロジェクトチームが適正規模への建物の再構築など案を作成、理事会で意見交換を進めた。事業活動の社会への広報を強化するため、メディア向け情報発信のあり方や、新たなPR手法の確立に向け、実施計画の策定に着手した。マスコミに対して「つどい」取材案内を行い、2社が記事を掲載した。

■正味財産増減決算報告(年度予想ベース)
 一般正味財産では、財産管理費9900万円、差引経常増減額は3900万円、下期の多額の遺贈を含む受取寄付金3億4000万円などにより、経常収益は4億2000万円増の1億2900万円。経常費用は、9600万円。経常費用は、事業費4億3600万円、管理費9900万円、差引経常増減額は3900万円、円の赤字が見込まれるが、予算比では赤字額が1億2000万円減少の見込み。

「現金を書留で送りたいのだが」と訊くと、知人は「書留って何？」といふかしかる。説明すると、「えっ、日本では、封筒に現金が入っていることをわざわざ明示して送るのか。盗んでくれと触れ回っているようなものじゃないか」と、知人はあきれ返った。古い、途上国での話。一方、日本の最新事情によると、宴会が終わって、幹事が会費を集め、一桁の端数が出て、参加者に金額と口座をメールで通知すると、各自、スマートフォンで送金完了。銀行員の集まりは、手早い「ご名算」でお金開きになると聞いた▼お金のやり取りには、いつも何がしかの思いが伴う。交通事故で亡くなった夫の葬儀に、生前、交流のあったホムレスの方が、しわくちゃの千円札を手に入れた。と遺族が話してくれた▼育英会への寄付は、郵便振替で送られることが多い。通信欄を読む。寄付はありがたい限りだが、通信に「あしながおじさん」の心根が垣間見えて、うれし▼遺児を気遣い、奨学生を励ます言葉に交じって、『震災で家ごと流された』という、仮設住宅住まいの方からの一言があった。年金を割いて寄付してくれたという▼「いい話」の押しつけは控えたい。でも、遺児・奨学生には、何よりの「心のお年玉」だ。また、正月が来た。

年頭に寄せて



公益財団法人交通遺児育英会 会長 清水 司

持続可能性で測る「幸せ」

皆さま、明けましておめでとうございます。奨学生の皆さま、私どもの活動をご支援くださっている皆さまに、幸多かれとお祈りいたします。大きな問題について考えてみようと思います。

最近、持続可能性という言葉が耳にされたことはありませんか？この言葉は、国連の「環境と開発に関する世界委員会」が、1987年に出した報告

書「地球の未来を守るために」で、環境保全と発展のあるべき関係について、「将来世代のニーズに答える能力を損ねることなく、現代世代のニーズを満たす発展」と、初めて「持続可能な発展」を定義した考え方に由来します。

簡単に言えば、私たちの幸せや発展が、将来の人たちの幸せや発展を犠牲にすることによって成り立っているのであれば、いずれ滅亡が訪れる

から、将来を犠牲にせずに、私たちの幸せと成長の維持を目指そうという考えです。そのために、将来にわたって「持続可能な発展」を目指すなら、何の持続可能性を考

えなければならぬか。分かりやすい例では、雇用、エネルギー、食料、水、海洋を始めたとする地球環境などです。また、「私たちの幸せ」と

とすれば、その物差しは単純ではありません。フランスのサルコジ前大統領の要請で発足したステイクリッツ委員会は、幸せの物差しとして、物質的な生活水準(所得、消費、及び財産)、健康、教育、仕事を含む個人の諸活動、政治への発言と統治、社会的つながりと諸関係、環境(現在と将来の諸条件)、経済のおよび物理的な安全度をあげています。

これだけ多様な要素は、世界が協調して行動しなければコントロールできません。その行動の方向は、政治により決められるので、政治は各国の政情が安定し、国民が持続性の大切さについて自覚していなければなりません。

目覚めていなければ、政治家は国民の蒙を啓く必要があるのですが、国によっては国民が政治家の蒙を啓かねばならないのかもしれない。政治に知性が欠け、大義を失うと、党利党略に明け暮れし、宰相は自分の首の持続性にあくせくするばかりで、人類、地球の持続性どころではなくなり、選挙は、その意味で大事です。悔いのない投票をされましたか？

**海外語学研修
第10期生を募集**

3面参照

仮設住宅の

東日本大震災で被災し、岩手県大槌町の仮設住宅で避難生活を送る男性(78)から、昨年10月、育英会に寄付金が寄せられた。同町は、津波に直撃されたが、一家は無事だった。しかし、大槌湾から数百回を行った。

年金から寄付

「生きてさえいれば希望持てる日も…」

福祉団体に寄付を始めた。育英会へは3年連続の寄付。男性は、交通遺児・奨学生に対し、「生きてさえいれば、いつかは希望が持てることもある。皆さんも我慢して、希望を捨てずにがんばって欲しい」と、励ましのメッセージを寄せた。(関連記事「あしながおじさんのお便り」3面)



愛知県立芸術大学 4年
 白井 弓子

本紙は、宝くじの社会貢献広報事業として助成を受け作成されたものです。



12家族が参加、対象一巡

24年度相談会



北九州市で行われた相談会

24年度の「高校奨学生と保護者の相談会」は、予定した6会場のうち、広島市（9月）広島、岡山、山口県対象、金沢市（11月）石川、富山、福井県対象、北九州市（12月）福岡、大分、山口県対象の3市で行われた。

松本市（8月）長野、山梨県対象）は申し込みがななく中止。申し込みが1件のみの新潟市（7月）新潟県

対象）は電話相談に、同じく米子市（10月）鳥取、島根県）は戸別訪問に、それぞれ切り替えられた。対象92家庭のうち、参加したのは、会場10、電話・訪問各1で12家庭となり、参加率は13%だった。

現在の「相談会」は、3年間で全都道府県を対象とする形で一巡した。

25年度からは会場設定や日程、相談方法などを見直した上で引き続き行われる予定。

▽東京寮に入りたいが、学校が2年目から都心に移るらしい。都心へ通学できるか心配▽東京寮への入寮を考えているが、大学が千葉県にある

▽東京寮には遠方通学者もいる。遠方通学者の状況を紹介します

▽関西寮について教えてください

▽借り上げ方式の寮がいくつかある。まず受験校を選び、その近くの寮の有無などを後日知らせる

▽いつから入寮できるか

◆東京寮は、学校が始まる前でも入寮できる。寮に直接問い合わせを

◆返還・猶予

▽現在大学1年生で、高校奨学金を返還しているが、高校奨学金の返還は、進学しているなら、手続きすれば大学を卒業するまで返還猶予が可能

◆海外語学研修

▽ホームステイは1家庭に1人か。全員参加できるのか

▽25年度は研修先を変更するので、1家庭2人考えられている。昨年は、応募者の約半数が参加した

夫を事故で亡くし、気が塞ぎ、恐怖心、寂しさ、無力感に襲われ…カウンセリングに通い、大型犬を飼い、夜景に癒される

相談事例から

広島市で行われた相談会に訪れた広島県福山市の保健師、山岡恭子さん（50）は、3年前に夫の会社員・博さん（享年47）を交通事故で亡くして以来、臨床心理士のカウンセリングを受けている。高校、大学の娘3人とともに、突然、心理的な苦痛に見舞われた山岡さんは、同じ境遇にある人たちの役に立てればと協力を申し出て、後日改めてインタビューに答えてくれた。



「2009年の暮れ、会社の忘年会帰りに大型トラックに接触されて頭の骨を折り、ほぼ即死でした。病院で医師が懸命に蘇生を試みてくれましたが、その日は、娘がインフルエンザにかかっていて、夫も出社を禁じられて仕事を休みましたが、夜、忘年会

にだけは参加すると出かけたのが最後です」

——加害者や会社との補償問題は解決しましたか。

「弁護士会の法律相談を通じて弁護士に依頼し、加害者側との裁判は決着しました。しかし、会社とのやり取りは芳しくありません。忘年会が、所属部署全体ではなく、同僚が幹事を務めに戻りましたが、休憩時間には対応できる臨床心理士と長女は就職先が決まりました」

夫は、ボランティアでホームレスの支援活動をしていましたが、ホームレスの方がかしわくちやの千円札を持って、葬儀に駆けつけてくれたのが、ありがたかったです」

——生活は変わりましたか。

「正月休み明けから仕事に戻りましたが、所属部署全体ではなく、同僚が幹事を務めに戻りましたが、休憩時間には対応できる臨床心理士と長女は就職先が決まりました」

「ファミリーレストランなどで家族連れが明らかに無力感などに襲われて、話が湧き上がります。今も、夫の遺品を見たり、夫がよく行っていた店に入ったりして、カウンセリングに通っています。PTSD（心的外傷後ストレス障害）などに対応できる臨床心理士と長女は就職先が決まりました」

被害者相談室、臨床心理士、弁護士…

専門家の支援が救いに

保健師 山岡 恭子さん

「2009年の暮れ、会社の忘年会帰りに大型トラックに接触されて頭の骨を折り、ほぼ即死でした。病院で医師が懸命に蘇生を試みてくれましたが、その日は、娘がインフルエンザにかかっていて、夫も出社を禁じられて仕事を休みましたが、夜、忘年会

にだけは参加すると出かけたのが最後です」

——加害者や会社との補償問題は解決しましたか。

「弁護士会の法律相談を通じて弁護士に依頼し、加害者側との裁判は決着しました。しかし、会社とのやり取りは芳しくありません。忘年会が、所属部署全体ではなく、同僚が幹事を務めに戻りましたが、休憩時間には対応できる臨床心理士と長女は就職先が決まりました」

「ファミリーレストランなどで家族連れが明らかに無力感などに襲われて、話が湧き上がります。今も、夫の遺品を見たり、夫がよく行っていた店に入ったりして、カウンセリングに通っています。PTSD（心的外傷後ストレス障害）などに対応できる臨床心理士と長女は就職先が決まりました」

「ファミリーレストランなどで家族連れが明らかに無力感などに襲われて、話が湧き上がります。今も、夫の遺品を見たり、夫がよく行っていた店に入ったりして、カウンセリングに通っています。PTSD（心的外傷後ストレス障害）などに対応できる臨床心理士と長女は就職先が決まりました」

「ファミリーレストランなどで家族連れが明らかに無力感などに襲われて、話が湧き上がります。今も、夫の遺品を見たり、夫がよく行っていた店に入ったりして、カウンセリングに通っています。PTSD（心的外傷後ストレス障害）などに対応できる臨床心理士と長女は就職先が決まりました」

「ファミリーレストランなどで家族連れが明らかに無力感などに襲われて、話が湧き上がります。今も、夫の遺品を見たり、夫がよく行っていた店に入ったりして、カウンセリングに通っています。PTSD（心的外傷後ストレス障害）などに対応できる臨床心理士と長女は就職先が決まりました」

「ファミリーレストランなどで家族連れが明らかに無力感などに襲われて、話が湧き上がります。今も、夫の遺品を見たり、夫がよく行っていた店に入ったりして、カウンセリングに通っています。PTSD（心的外傷後ストレス障害）などに対応できる臨床心理士と長女は就職先が決まりました」

燃える青春

部活動輝見

母・千壽留さんが交通事故で亡くなった（享年29）時、4歳だった。だから、生前の姿をあまり思い描くことができない。それが、今になって母の情報が集まってくる。



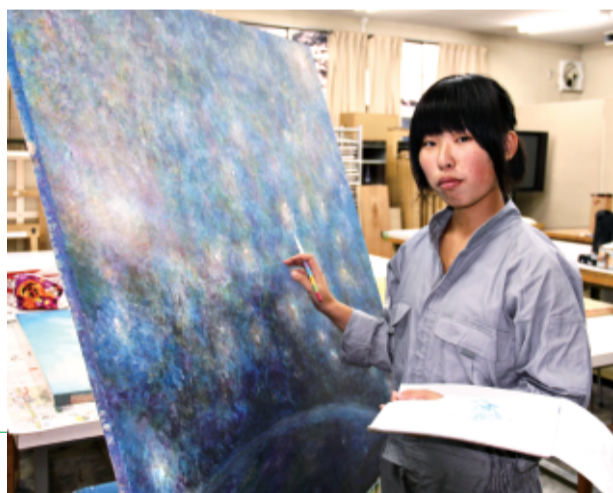
「蛍火」は、1年生で地域の高校美術展に出品、3位に相当する優秀賞・特別賞に輝いた。

「この作品が私の原点。今もずっと描き継いでいます。具象画が苦手な、時間をかけて抽象画を描くのが好き」

同校普通科の美術コース生は、全員が美術部員。全校生約1200人のうち、150人が集う。

2年 寺内 遥奈さん

東北生活文化大学高校 美術部・写真部



寺内作品を置くモチーフ

父や親戚、母を知る人たちからの、折に触れた語り伝え。高校に隣接する同大で銅版画を学んだ母の作風を示す、遺品の画材。同大に保管されたままの作品。

「私は母に似ているように、母の姿が、少しずつ像を結び始めた。」

そして、母が小まめにメモを書き残してくれた母子手帳。

予防接種歴は、外国旅行に必須で助かるが、何より「私には似ている、とよく言われます」



対話

「入選したい」と強く願う。県の代表作に選ばれれば、今夏、長崎市で開かれる全国高校文化祭に参加できるから、だけではない。

美術系大学への進学を目指す。かなうなら、東京の美大へ。家庭や学校の期待を「プレッシャー」と感じる。進学生のための特訓講座で撮った風景写真が、地元の写真展で入選した。

宇宙

が、寺内さんが最も魂を注ぐのは、アクリル画。学校のアトリエで、ゆるめのつなぎに身を包み、15坪四方のキャンパスに向かう。暗黒宇宙に光がきらめく様子をモチーフにした「蛍火」。

寺内さんの作風は、プラネタリウムや宇宙を特集し、いつまでも続く。

小さいころ、祖母がよくた科学誌が育んでくれた。両親の実家、福島県郡山市に帰省すると、いつも星空を親戚がいた。祖父母の知人に漆職人がいて、父・博之さん（41）は鍵職人。家庭には、芸術と工芸に親しむ文化が息づいている。

「この作品が私の原点。今もずっと描き継いでいます。具象画が苦手な、時間をかけて抽象画を描くのが好き」

同校普通科の美術コース生は、全員が美術部員。全校生約1200人のうち、150人が集う。

今、制作中の作品『昇華（仮題）』は、この正月の宮城県高校美術展に出品する。書きが基調なのは一貫しているが、『蛍火』より少し明るさを増した透明感のある青。

絵心予見の母子手帳胸に

語学研修 米・豪で

参加高奨生を募集

コース	研修期間	定員	締め切り
アメリカ	7/21~8/11	30人	3/8必着
オーストラリア	7/26~8/24	4人	2/12必着

交通遺児育英会は、25年度海外語学研修について、派遣先をこれまでのイギリスからアメリカに変更し、昨年までのオーストラリアと合わせて、参加希望の高校奨学生（第10期生）を15日から募集する。派遣先の変更に伴い、応募資格に新たに「英検3級取得者、または研修後6か月以内に3級を受験する者」が加えられた。派遣期間は、7月下旬～8月中旬の3～4週間。現地でホームステイしながら英語学校に通う。なお、カナダへの派遣は見送られた。

応募資格「英検3級取得」を新設

新しい研修先は、アメリカ・カリフォルニア州デメキュラ市で、人口10万人のワイン産地。従来のイギリスでは、週末にはホームステイ先の家族との交流がなかったが、アメリカでは、週末もホストファミリーと研修生が一緒に過ごすことになっており、より充実した研修が期待される。

また、英語学校では育英会研修生だけでクラスが編成されるため、研修生は語学レベルに合わせた授業を受けられる。

これまでの研修では、現地の1家族に研修生1人ずつだったが、アメリカでは1家庭に2人ずつ配置されることになっており、研修生同士が協力しながら勉強できるようにする。

◆アメリカコース
テメキュラ市の英語学校に通い、午前中は語学の授業、午後は、市内ウォーキングのほか、近隣のロサンゼルス、サンディエゴでテーマパークや動物園、ディズニーランド観光などが予定されている。

◆オーストラリアコース
現地の高校で、世界各地からのAFS生と一緒に、会話を中心とした英語の授業を約60時間受ける。小旅行や近郊の農場見学、パーティーなどのプログラムが予定されている。

応募締め切り 米 3月8日 豪 2月12日

募集要領

▼応募資格
現在、高校1、2年生と中学3年生（1995年4月1日以降生まれ）に在学中の高奨生（派遣時）で、心身ともに海外研修に適応でき、英語習得、異文化交流に意欲のある人。
英検3級の資格をすでに取得しているか、または研修後6か月以内に3級試験を受験する人。

参加者は帰国後、8月末までに、1200字のリポートと現地でのスナップ写真3枚の提出が義務づけられる。

【作文など応募書類の送り先】
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-6-1
公益財団法人 交通遺児育英会
「海外語学研修」係
問い合わせ
0120-521295



ロンドン観光を楽しむ昨年の研修生

写真経費などは本人負担。
▼応募方法
A4原稿用紙3枚に1～3の番号をつけ、1枚目に①奨学生番号（中学生は不要）②郵便番号③住所④名前⑤学校名⑥学年の希望コースを明記。2～3枚に「海外語学研修応募」の動機」をテーマとする作文を書いて（手書き、またはワープロ）、計3枚を郵送する。
▼選考
作文審査によって4月1日に選考し、本人と学校長に決定通知が送られる。参加決定者は、その後、健康診断書と所定の参加申し込み書類を提出する。派遣生・保護者説明会を6月22日（土）に行う。なお、オーストラリアコースは、作文審査からオリエンテーションまで、すべてAFSのスケジュールに従って行われる。

餅つき大会 近隣の300人に振る舞う



心塾東京寮（東京・日野市）の餅つき大会が、昨年12月2日、学生寮前庭で行われ、塾生総出で、近隣の住民約300人に振る舞った。餅や豚汁、焼きそばなどを振る舞った。34回目の餅つき大会は、日ごろ世話になっている地域住民との交流を深めることを狙いに始まった開塾以来の伝統行事。年の瀬の風物詩として地域にすっかり定着し、午前10時の開場前から来場する住民の姿も見られた。餅つきは、塾生が、前月に近隣家庭の協力で集めた資源物の回収補助金を充てて行われた。塾生は、開場前から餅をつき始め、つき上がりと同じ時にきなこ餅、磯辺餅にして、待ちかねた家族連れなどに配った。開場して間もなく、焼きそばや豚汁コーナーにも列ができ、前庭のあちこちに陣取った家族がほおばる姿が見られた。昼ごろには、近くの視覚障害者総合福祉施設「東京光の家」の6人が招かれ、イベントホールで塾生が振る舞う餅を味わった。スタンプラリーやビンゴ大会、輪投げなど、例年通りの企画も子どもたちを喜ばせさせた。午後は、寒さが強まったこともあり、早めに終了した。

心塾ニュース・ファイル

勢いよく餅をつく寮生

心塾東京寮の塾生2人が、11月、千葉県立佐倉東高校で、定時制生徒約70人を前に講演し、写真と動画を交えて、交通安全について話した。中村さんは、父の突然の交通事故死で、「僕にいろいろとと言われることもなく、母との老後も楽しめなかった」と、父の死の「不条理さ」を切々と語りかけた。同校では、生徒の交通安全意識を育もうと、2年前から講演会を実施。「実際に体験に基づいた話を」（中村孝彦教頭）と、前年に続いて心塾生を招いた。

2塾生が高校で事故体験を講演

心塾東京寮の塾生2人が、11月、千葉県立佐倉東高校で、定時制生徒約70人を前に講演し、写真と動画を交えて、交通安全について話した。中村さんは、父の突然の交通事故死で、「僕にいろいろとと言われることもなく、母との老後も楽しめなかった」と、父の死の「不条理さ」を切々と語りかけた。同校では、生徒の交通安全意識を育もうと、2年前から講演会を実施。「実際に体験に基づいた話を」（中村孝彦教頭）と、前年に続いて心塾生を招いた。

冬タイヤでも安全第一心がけ

あしながおじさん



あしながおじさんのお便り

【9月】
父が、恩給のみで育ち盛りの4人の子を教育するに当たって、口癖のように「入るを量って出するを制す」と言っていて、私たちに質素節約を教えていました。現在、年金生活をする身になって、その言葉が身にしみます。何とか続けたいと思います。

【10月】
一昨年、交通事故でけがをした。初めに送られてきた家族が先日、車の自損事故を起こしました。車は大破しましたが、家族は軽微なけがだけで済みました。改めて事故の怖さを知りました。寒さに向かいます折、どうかご自愛ください。（北海道富良野町S・Kさん）

【11月】
小、中学生の子を持つ母親です。少しでも育英会の活動に協力したいと思っていました。私も「あしながさん」になっていこうと思っています。皆さんが、生き生きと暮らしている姿を見て、私も頑張りたいです。（東京都K社）

【12月】
冬タイヤの季節です。運転転換が抜けなくなり、安全第一でがんばります。安全第一でがんばります。（福島県川俣町S・Nさん）

【1月】
お役に立てれば幸いです。（瀬戸市Y・Hさん）

あしながおじさん募集中



交通安全母の会が見学
神奈川県相模原市光が丘地区交通安全母の会（篠宮さつき会長）の会員ら25人が10月末、心塾東京寮（東京・日野市）を訪れ、施設を見学した。写真見学は毎年行っている同会研修会の一環で、会員のほか地域の交通安全協会、自治会連合会、社会福祉協議会などの代表が同行。育英会職員の説明に対して、寮の規則や入寮条件、運営経費などについて質疑が行われた。

先輩講師と就活懇談
心塾東京寮は10月末、元寮生の会社員山内一剛さんと同本多祐子さんを招き、就職活動懇談会を開いた。塾生がこれから就職活動を始めると、何に留意すべきか先輩からアドバイスを得るのが狙い。2人は、寮での行事や講座などの体験が、そのまま面接で発表できる内容であることを指摘、自主的な活動参加を促した。これに対し、参加塾生からは、会社訪問の際の服装や髪形、面接での受け答えの仕方など、具体的な質問が相次いだ。実際に就職活動を経て就職した2人の話だけに説得力も十分で、参加者はうなずいたり、メモを取ったりしていた。



なかしんだ
中新田 知里さん (20)
 福岡ECOコミュニケーション専門学校
 ドッグトレーナー専攻 2年

「私の担当犬で、名前は『ポンス』。ポメラニアン種のメス、3歳です。人間なら20〜30歳くらいです。カメラで少し緊張していますが、よろしく」

「クラブ活動でWANWANクラブというのがあって、2年生になると部員は皆、自分が担当する犬を割り当てられます。」

「1年前に先輩からポンスを引き継ぎました。人にあまり依存しない性格なので、かわいがられるのは好きですが、それですぐ懐いてくれるわけではありませぬ。自分の担当者だけをずっと目で追いつけたりする執着心を見せる犬に比べると、担当者をただ眺めているだけだったりして、少し難しい犬です。1年近く接

「1年前に先輩からポンスを引き継ぎました。人にあまり依存しない性格なので、かわいがられるのは好きですが、それですぐ懐いてくれるわけではありませぬ。自分の担当者だけをずっと目で追いつけたりする執着心を見せる犬に比べると、担当者をただ眺めているだけだったりして、少し難しい犬です。1年近く接

心を開いた愛犬ポンス



「ポンスはわが子のように」と中新田さん

「抱いている、その犬を見て、ようやく私に心を開いて、尻尾を振ってくれるようになりました」

「私には学校に来て、始業前に世話をします。昼休みと放課後、週末に登校する」

「卒業後の進路は、動物業界は、インターシップ(実地訓練)で訪れた施設に就職することが多いようです。私は、訓練施設で2回、ペットショップで2回、研修しました。でも、ショップ系が訓練系か、迷いました。就職して自分の犬を飼いたい、という気持ちが先走ってしまった……」

「就職したら、真っ先に自宅を出て、ペット飼育を受け入れるアパートを探して一緒に暮らしたいという。友達や仲間のようにではなく、「わが子のように」ポンスに接する」という中新田さんの表情は、赤ちゃんを抱く母親のもの。間もなく卒業。ポンスを後輩に託す日も近い。

「就職したら、真っ先に自宅を出て、ペット飼育を受け入れるアパートを探して一緒に暮らしたいという。友達や仲間のようにではなく、「わが子のように」ポンスに接する」という中新田さんの表情は、赤ちゃんを抱く母親のもの。間もなく卒業。ポンスを後輩に託す日も近い。

「就職したら、真っ先に自宅を出て、ペット飼育を受け入れるアパートを探して一緒に暮らしたいという。友達や仲間のようにではなく、「わが子のように」ポンスに接する」という中新田さんの表情は、赤ちゃんを抱く母親のもの。間もなく卒業。ポンスを後輩に託す日も近い。

「就職したら、真っ先に自宅を出て、ペット飼育を受け入れるアパートを探して一緒に暮らしたいという。友達や仲間のようにではなく、「わが子のように」ポンスに接する」という中新田さんの表情は、赤ちゃんを抱く母親のもの。間もなく卒業。ポンスを後輩に託す日も近い。

「就職したら、真っ先に自宅を出て、ペット飼育を受け入れるアパートを探して一緒に暮らしたいという。友達や仲間のようにではなく、「わが子のように」ポンスに接する」という中新田さんの表情は、赤ちゃんを抱く母親のもの。間もなく卒業。ポンスを後輩に託す日も近い。

「就職したら、真っ先に自宅を出て、ペット飼育を受け入れるアパートを探して一緒に暮らしたいという。友達や仲間のようにではなく、「わが子のように」ポンスに接する」という中新田さんの表情は、赤ちゃんを抱く母親のもの。間もなく卒業。ポンスを後輩に託す日も近い。

飼育できるアパートで、ペットと暮らしたい

「世話は大変ですか。自宅から通学に2時間くらいかかりますが、ポンスはあまり得意ではありませんが、栄養学は勉強になります。犬の食事はドッグフードだけと思っていましたが、納豆や生肉も食べると知りました。とくに肉は加熱しないものがない」

「学校ではどんな勉強をしていますか。」「知識と実技です。知識はあまり得意ではありませんが、栄養学は勉強になります。犬の食事はドッグフードだけと思っていましたが、納豆や生肉も食べると知りました。とくに肉は加熱しないものがない」

「学校ではどんな勉強をしていますか。」「知識と実技です。知識はあまり得意ではありませんが、栄養学は勉強になります。犬の食事はドッグフードだけと思っていましたが、納豆や生肉も食べると知りました。とくに肉は加熱しないものがない」

「学校ではどんな勉強をしていますか。」「知識と実技です。知識はあまり得意ではありませんが、栄養学は勉強になります。犬の食事はドッグフードだけと思っていましたが、納豆や生肉も食べると知りました。とくに肉は加熱しないものがない」

「学校ではどんな勉強をしていますか。」「知識と実技です。知識はあまり得意ではありませんが、栄養学は勉強になります。犬の食事はドッグフードだけと思っていましたが、納豆や生肉も食べると知りました。とくに肉は加熱しないものがない」

「学校ではどんな勉強をしていますか。」「知識と実技です。知識はあまり得意ではありませんが、栄養学は勉強になります。犬の食事はドッグフードだけと思っていましたが、納豆や生肉も食べると知りました。とくに肉は加熱しないものがない」

「学校ではどんな勉強をしていますか。」「知識と実技です。知識はあまり得意ではありませんが、栄養学は勉強になります。犬の食事はドッグフードだけと思っていましたが、納豆や生肉も食べると知りました。とくに肉は加熱しないものがない」

「学校ではどんな勉強をしていますか。」「知識と実技です。知識はあまり得意ではありませんが、栄養学は勉強になります。犬の食事はドッグフードだけと思っていましたが、納豆や生肉も食べると知りました。とくに肉は加熱しないものがない」

「学校ではどんな勉強をしていますか。」「知識と実技です。知識はあまり得意ではありませんが、栄養学は勉強になります。犬の食事はドッグフードだけと思っていましたが、納豆や生肉も食べると知りました。とくに肉は加熱しないものがない」

わが道

インタビュー

福岡ECOコミュニケーション専門学校
 松崎輝生校長。学校法人は、「エコロジー(生態学)の動物専門学校として、2004年、福岡市に開校。理念、

宮崎県日向市、アミューズ株式会社 鶏卵部課長(工場長)の中村有里さん(34)は、「43〜44%の雌ヒナ率は上げられないので、下げないことに腐心する」と、野卵機の温度、湿度、日数を念に管理する。

「大震災の後、計画停電の話が出た時は困りました。短時間なら自家発電で何とかしますが、長時間になると、高温高湿なので、

先輩 お元気ですか

アミューズ株式会社 鶏卵部課長
中村 有里 さん



略歴
 1978年、福岡県大牟田市生まれ。97年、同県立三池高校を卒業して、九州東海大学(当時、現東海大学)農学部畜産学科入学。2001年、同校を卒業して赤木種鶏場(当時、現アミューズ株式会社)に入社。鶏卵部係長を経て、11年から現職。

「殺菌した白衣と長靴、帽子を着て卵の部屋へ。菌に侵されると、「爆発卵」といって、卵の中にガスがたまると爆発することもある。」「安全なヒナ」作りが、工場長の至上命題だ。24時間、365日、気を抜かない。異常を知らせる警報が、携帯電話に送信されるようにしている。1か月交代で回っている警報当



「産まれた卵が工場に届くまで、7〜8週間かかるから、短期間の注文には対応できない。」「実際には、今年1年分の注文は、もうほぼ固まっています」

雌ヒナかえす手綱をびびり



(上) 温度と時間に神経を使う孵化
 (下) 消毒のための石灰がまかれた工場ゲート前
 (右) 孵化1日目のヒナ



スイッチオフ

「10日間も現場を離れたのは初めて。野卵機に卵を入れるところから、孵化した後の殻の除去、ヒナの雌雄鑑別などの流れを全部自動化できたら楽になります。今は、2ヶ月もすると入った重いかごを一日中運んで入れ替えたりする肉体労働ですから」

「産まれた卵が工場に届くまで、7〜8週間かかるから、短期間の注文には対応できない。」「実際には、今年1年分の注文は、もうほぼ固まっています」

「産まれた卵が工場に届くまで、7〜8週間かかるから、短期間の注文には対応できない。」「実際には、今年1年分の注文は、もうほぼ固まっています」

「産まれた卵が工場に届くまで、7〜8週間かかるから、短期間の注文には対応できない。」「実際には、今年1年分の注文は、もうほぼ固まっています」

原風景の宿守る あるじ一人 愛息2人の里帰り心待ち

山が人生を決めた。山々にすっぽり囲まれた福島県南会津町の山里に、冬が迫ってきた。標高800m、28世帯しかない水引地区でたった一軒の民宿を営む五十嵐恵子さん(58)は、冬支度の合間に、宿から数キロ南にそびえる田代山(1926m)を見やる。

そうにも、心弾ませるようにも聞こえる。山岳会員になって、全国に山を踏破していた五十嵐さんは、20年前、山頂に広がる生まれ育った千葉県を離

れ、東京の勤めも辞めて、パドドライバードから、曲がりくねった狭い山道を車で走ることでもできず、「ずっと家に、監禁状態」にな

ら、あるじ一人の宿。何でもこなす。掃除も調理も買い出しも。ただ、風呂はあっても使われない。客にはすぐ近くの

して客に供する。下夏の一角にある薪ストーブが赤々と燃えている。「この集落では今では石油ストーブが主ですが、私は薪の温もりが好きで」。その

サチは一人になってしまいましたが、ニコライから贈られた名前の刻まれたコインを大切に生きて行きます。敵国との恋など到底許されぬ時代に、自分の信念を貫いた強さに感動しました。

出会いの山

「あと少し(温度が)下がれば、(雪が)降りますね」その声は、懐かし

お母さん ただいま 奮闘中

五十嵐恵子さん



民宿「離騷館」経営

福島県南会津町



茅葺き屋根(写真上)、囲炉裏の上(同下)の離騷館には五十嵐さんの思いも宿る。NHKの番組に取り上げられたり、旅行雑誌の取材を受けた

てじく(享年48)、3 いました。歳だった長男優さん(19)、8か月だった二男翔さん(16)とともに取り残され

湯ノ花温泉に車で行っても買って、毎晩通っている。インターネットやツイッタ

若葉の春、深緑の夏から紅葉の10月までが宿の繁忙期。登山客、ハイカー、深

「ばあちゃんが我慢さえしなければ、もっと生きられなかっただろうか、と考えると、我慢することって、曾祖母は尊敬に値する人だったので



(上)山里の原風景そのままの離騷館(右端)のたたずまい



(左)集落には放射線量計も設けられた

薪の温もり

今更、優さんが福島の大学で学び、翔さんが栃木県の工業高専に進んで、ともに家を出てしまったか

「お客さんに地のものを採らして、お客さんが学校へ送迎してくれたり、面倒見がよかったです」

一緒にいるのを見ると、私も同じ学校に通っている友だちが欲しいので、月2回は話す時間も少ないです

学業と仕事の両立 辛くも新鮮な生活

私の学校生活はとも新鮮です。中学校に通っていた時からすると、考えられなかったことですが、全日制的な高校と違い、家で勉強

高校生の声

「ばあちゃんが我慢さえしなければ、もっと生きられなかっただろうか、と考えると、我慢することって、曾祖母は尊敬に値する人だったので

を失った曾祖母には、当時の辛い体験が鮮明に記憶に刻まれているように思いました。我慢、我慢、我慢の日々。そんな時代で人生の大半を過ごした曾祖母は、現代の便利な社会、生活を受け入れられずにいました。今ならたいしたことのない出費にも「もったいない」と言い、自分の具合が悪い時でさえ「病院に行ったらお金がかかるから」と家族に父

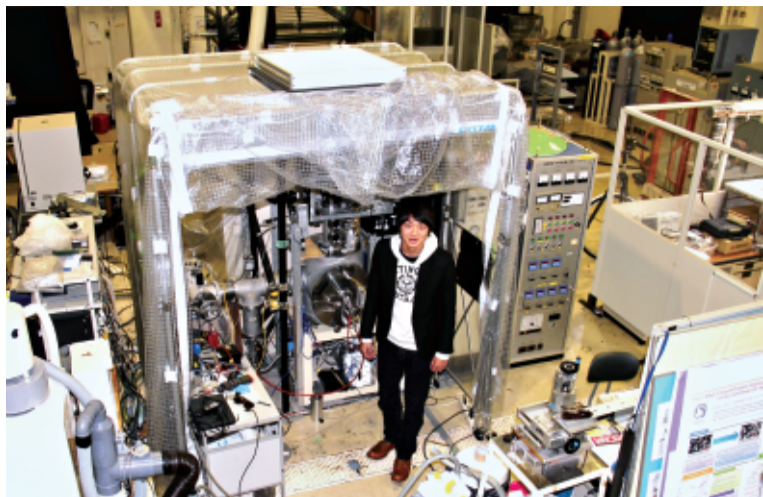
私の学び舎 夢の扉

東北大学の学生は、仙台市西方の高台に広がる青葉山キャンパスを「山」と呼ぶ。きつい坂道が1キロ以上も続く。徒歩や自転車でする学生はほとんどいない。

——トコウマ

理系学部が集まるこの山に通学する工学部機械知能・航空工学科3年の石幡一真さん(22)も、やむを得ずバイクに乗っている。ただし、50ccの原付バイク。「母から『車はいいが、大型バイクには決して乗るな』と強く言われていますし、自分でも乗りたいと思わない。トラウマです」

父・仁さんは、大型バイクで走行中



東北大学 工学部
機械知能・航空工学科 3年
石幡 一真 さん



青葉山キャンパスで

父は車が好きだった。スポーツカーや大型バイクを何台も持っていた。自宅に

STEMデザインコースを選んだ。最初の入試に失敗。が、意志は変わらない。2度目の挑戦で、工学部入りを果

たした。宮城県境の南、福島県桑折町を出て、下宿している。自宅に

「だれもない家に帰ると、だれかがいて明かりがついている家に帰ると、大変な違い」と、祖母、母、姉との生活を改めて懐かしむ。

高校卒業まで野球漬けだった。『ずっとベンチウォーマーでも野球はやり切った』と充足感を味わって、入学してすぐ、国際交流サークルに入った。

役所や大学で留学生が手続きする手伝ったり、交流会を企画したり。外国人と交流するのは初めて。「英語をもっと勉強しておけばよかった」と反省はあるが、おかげで外国という新しい世界が見えてきた。

未来車へ父を追走

今年、4年

ちょっとした整備場並みに工具を備え、いつも油まみれになって修理や整備をしていた。石幡さんもよく乗せてもらった覚えがある。「気がついたら、自分も車好きになっていて、いつか自動車業界に入って、自分でエンジンなどを開発したいと思うようになっていました。車作りは、父の夢でした」

3・11の時、「山」の図書館にいた。自身は無事。実家を案じて連絡するのと、「帰って来るな」と言われませんでした。風向きから、放射能汚染が心配される土地なので、心配の種を一人でも少なくするためだったと思います。気遣いに甘えて、それから一か月、山形、青森県の親戚の家に世話になった。

——おひくろの味

一人暮らしにも慣れた。自炊している。でき合いの総菜や外食に頼ることもあるが、なるべく野菜を取るなど、食事には気を遣う。たまに実家に帰る前に、「何が食べたい？」と母に聞かれると、調理に手間がかかって自炊できない、唐揚げや春巻きを決まってリクエストしておく。「やっぱり(家は)いいなあ」としみじみ思う。

「だから工学部。それも、流体科学やエネルギーシステムの開発など機械工学の基礎を身につける、機械シ

▲4年生になる今年、流体科学研究所の実験室で研究に挑む(片平キャンパスで)

宝くじは、
地方自治体の公共事業等に
幅広く使われています。



宝くじの収益金は、
病院や検診車、図書館や動物園、
災害に強い街づくり、
緑あふれる公園、美術館など、
皆様の暮らしに役立てられています。